申告済償却資産に修正が生じた場合の記載例(減少・修正等)

鴻巣市

平成　　年度 償却資産種類別明細書

頁

提出用

所有者コード					住所	〒365-	鴻巣市中央1-1
1234567	0000000	55	001		氏名・法人名		株式会社〇〇□□△△

No

行番号	資産コード	種類	資産の名称等	数量	耐用年数	取得年月	取得価額	前年度　評価額	減価残存率	本年度　評価額（1月1日現在）	理論帳簿価額（1月1日現在）	5%	特例コード	特例率	抹消コード	処理区分
01	1111111	~~1~~	~~コウコクトウ~~	~~1~~	~~10~~	~~4 18 3~~	~~2,000,000~~								除　却	
02	1111112		~~ホソウアスファルト~~ アスファルトロメンコウジ	1	5	4 18 3	200,000								名称修正	
03	1111113	2	マヨネーズセイゾウセツビ	~~1~~	~~8~~	4 18 3	3,000,000	10							省令改正により	
04	1111114	2	セイメンセイゾウセツビ	1	10	4 18 6	8,500,000									
05	1111115	2	コムギコセイゾウセツビ	1	13	4 18 6	5,000,000									
06	1111116	6	デンワキ		~~6~~ 10	4 18 2	300,000								適年誤りにより	
07	1111117	6	コピーキ	1	5	4 18 3	700,000									
08																

〔記入事項の説明〕

①申告済の償却資産について減少した場合は、該当する資産の行を赤線で抹消し、抹消コード欄にその事由を記載してください。

②申告済の償却資産について修正が生じた場合は、該当する項目を赤線で抹消し修正内容をカタカナで記載し、抹消コード欄にその事由を記載してください。

重要【耐用年数省令の改正による耐用年数の変更】及び【適用年数誤りによる耐用年数の修正】の申告方法

上記については、評価額計算が異なるため、区別する必要があるので下記のとおり申告してください。

③耐用年数省令の改正により耐用年数が変更された資産は、平成21年度の申告で耐用年数の変更を行っていただきましたが、変更漏れが合った場合には変更する耐用年数を赤線で抹消し、改正後の耐用年数を「前年度　評価額」の欄に記載してください。
また、抹消コード欄に「省令改正により」と記載してください。

④適用年数誤りにより耐用年数の修正が必要な資産は、修正する耐用年数を赤線で抹消し、修正後の耐用年数を「耐用年数」欄に記載してください。
また、抹消コード欄に「適年誤りにより」と記載してください。

【おしらせ】
減少資産の申告用紙（第26号様式別表2）につきましては、本市においては送付いたしておりません。
前年までの申告内容を出力した償却資産種類別明細書を使用し減少・修正の処理ができるようになっておりますので、ご協力をお願いいたします。

合計							